

かつしか 区議会だより

令和2年第4回定例会

11月	26日	本会議（一般質問等）
	27日	本会議（一般質問、議案の付託・議決等） 常任委員会（総務、文教） 議会運営委員会
	30日～12月3日	常任委員会（保健福祉、建設環境、文教、総務）
	4日	区議会議員協議会（全員協議会）
	7～9日	特別委員会（地域活性化・区民サービス向上対策、危機管理対策、都市基盤整備）
	11日	議会運営委員会
	14日	本会議（議案の付託・議決等） 常任委員会（保健福祉、総務） 議会運営委員会

主な内容 2・3面…一般質問 4・5面…各会派の年頭あいさつ 6・7面…区議会のしくみほか 8面…可決された議案ほか

No.247 令和3年（2021年） 1月25日発行 葛飾区議会 〒124-8555 葛飾区立石5-13-1 ☎3695-1111 FAX5698-1543



矢切の渡し

都道環状七号線の青砥橋におけるエレベーター設置を求める意見書などを可決

今回の定例会では、8名の議員から区政一般質問が行われました。
また、令和2年度一般会計補正予算（第7号）をはじめとする区長提出議案等19件と、

都道環状七号線の青砥橋におけるエレベーター設置を求める意見書（下欄参照）など、議員提出議案5件が可決されました。

可決された意見書（要旨）

第4回定例会では次の意見書4件を可決し、関係機関に送付しました。
都道環状七号線の青砥橋におけるエレベーター設置を求める意見書

都道環状七号線の青砥橋は、本区青戸二丁目と高砂一丁目を結ぶ中川にかかる東京都管理の道路橋である。この橋には、両端に左右計4箇所（橋の垂直に上る階段と橋に沿って直線的なスロープ）が設置されている。高砂一丁目側の住民の多くは、通勤通学をはじめ、生活に必要なスーパーやコンビニ、病院等を利用する目的で、青砥駅周辺への行き来に、日常的にこの橋を渡っている。

しかしながら、青砥橋は地域住民にとって日常生活に密着した橋でありながらも数々の問題を抱えており、バリアフリーの改善が必要とされている多くの橋の中でも、この青砥橋は突出して早期の対策の必要性が高い。よって、東京都に対し、青砥橋におけるエレベーターの設置を早急に実現するよう強く求める。

固定資産税及び都市計画税に係る軽減措置の継続を求める意見書

東京都に対し、次の事項について取り組むことを強く求める。①小規模住宅用地に対する都市計画税を2分の1とする軽減措置を令和3年度以降も継続すること。②小規模非住宅用地に対する固定資産税及び都市計画税を2割減額する減免措置を令和3年度以降も継続すること。③商業地等における固定資産税及び都市計画税について、負担水準の上限を65%に引き下げる減額措置を令和3年度以降も継続すること。

不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書

政府に対し、不妊治療を行う人々が今後も安心して治療を受けられるよう、次の事項について早急に取り組むことを強く求める。①不妊治療は一人一人に最適な形で実施することが重要であるため、保険適用の拡大に当たっては、治療を受ける人の選択肢を狭めることがないよう十分配慮すること。具体的には、現在、助成対象となっていない「人工授精」をはじめ、特定不妊治療である「体外受精」や「顕微授精」、ywtには「男性に対する治療」についてもその対象として検討すること。②不妊治療の保険適用の拡大が実施されるまでの間については、その整合性も考慮しながら、所得制限の撤廃や回数制限の緩和など既存の助成制度の拡充を行うことにより、幅広い世帯を対象とした経済的負担の軽減を図ること。③不妊治療と仕事の両立できる環境をさらに整備するとともに、相談やカウンセリングなど不妊治療に関する相談体制の拡充を図ること。④不育症への保険適用や事実婚への不妊治療の保険適用、助成についても検討すること。

犯罪被害者支援の充実を求める意見書

政府に対し、次の事項を実施するよう強く求める。①犯罪被害者が民事訴訟等を通じて迅速かつ確実に損害の賠償を受けられるよう、損害回復の実効性を確保するための必要な措置を講じること。②犯罪被害者等補償法を制定して犯罪被害者に対する経済的支援を充実させるとともに、手続的な負担を軽減する施策を講じること。③犯罪被害者の誰もが事件発生直後から弁護士による法的支援を受けられるよう、公費による被害者支援弁護士制度を創設すること。④性犯罪・性暴力被害者のための病院拠点型ワンストップ支援センターを都道府県に最低1か所は設立し、人的・財政的支援を行うこと。⑤地域の状況に応じた犯罪被害者支援施策を実施するため、全ての地方公共団体において、犯罪被害者支援条例が制定できるよう支援すること。

政治家の寄附は、禁止されています。また、年賀状等時候の挨拶状（答礼のための自筆のものを除く。）を出すことも禁止されています。

議員等政治家が、お祭り、親睦旅行会、会合などの行事に寄附や差し入れ等をしたたり、お祝い金（出産・新築等）、贈り物（お中元・お歳暮等）をすることは、公職選挙法により罰則をもって禁止されており、要求した人も罰せられます。

区政を聞く一般質問 (要旨)

詳しい内容は、会議録(2月中旬発行予定)をご覧ください。会議録は、区議会公式サイトや区政情報コーナー(区役所3階)、図書館などでご覧いただけます。

葛飾区議会公明党

デジタル改革での利便性向上と
区と地域の連携による地域活性化

デジタル化の推進

問 デジタル担当部署を設置し、今後スピード感をもってデジタル改革を進めていくと思うが、当面どのような考えで進めるのか伺う。

答 社会環境の変化に迅速かつ的確に対応するため、今後新たにデジタルトランスフォーメーションを推進していくための計画を策定し、誰一人取り残すことなくデジタル化の恩恵を享受できる社会の構築に取り組む。

問 来庁しなくて済む窓口の実現に向けて、行政手続きのオンライン化の必要性について、区の見解を伺う。

答 区民の利便性向上や新しい生活様式に対応するためには、オンラインで行政手続きを行えるようにすることは不可欠で、これまで以上に行政手続きのオンライン化を図っていく。

問 多くの区民が利用している無料コミュニケーションアプリを活用し、オンラインで行政手続きができる機能が必要ではないか。区の見解を伺う。

答 アプリの事業者と協議し各課で実施する講座や催し物の申し込みなどの手続きについて、無料アプリを活用できる環境の構築を検討している。

問 想定されているおやみコーナーはどのような機能になるのか伺う。

答 多くの方が必要となる国民健康保険介護保険、後期高齢者医療制度等の手続きを中心にワンストップで行う窓口の予約をした方には、職員が申請書に合った形で入力・印刷しておくことで記入負担を軽減する。

※他の質問項目 書かない窓口 など

地域の活性化

問 地域活性化には、細田地域の中野甘藍のように区と地域が課題を共有し、より一層の連携を図ることが必要だと思ふが、区の見解を伺う。

答 さまざまな活動主体と一層協働を進

めていくため、SNSなどを活用した情報の発信・共有と、直接対面での交流を組み合わせることでコミュニケーションを深めていく。



細田発祥の中野甘藍のมาสコットキャラクター

食材や食品を自立相談支援窓口で生活困窮者に配布することを検討する。

※他の質問項目 基本計画等における区民の食品ロスへの考え方

介護保険事業の充実と「ながらスマホ防止条例」制定を

問 本区の介護人材確保の進捗状況と今後の介護人材の確保、定着、育成に対する区の手だてを伺う。

答 介護のしごと大発見などの実施により人材の確保に努めてきた。今後、区内事業所の取り組みを支援する区民の取り組みについても、事業所の意見を伺いながら検討する。

問 区内に親族がいる場合には、3カ月ルールにこだわらず区内で引き取り介護が可能となるように柔軟な運用を図ってほしいが、区の見解を伺う。

答 区外に暮らす認知症の親を引き取り、区内の認知症グループホームに入所させたいとの相談もあり、今後自宅での介護が難しい場合などは個別の状況により、入居を認めるなど柔軟な運用を図る。

※他の質問項目 次期介護保険事業計画策定における課題と方向性 など

安全・安心なまちづくり

問 公道上におけるスマホ利用の危険性について区の認識を伺う。また、危険性の周知やマナー向上のために行ってきた取り組みについて伺う。

答 各種キャンペーン、広報紙などの活用や中学生などへの自転車安全教室の向上について周知してきた。スマートフォンを操作しながら歩いたり、自動車や自転車を運転することは絶対にやめてほしいと考えており、今後も取り組みを充実させていく。

※他の質問項目 中学校へのスマホ持ち込み など

かつしか区民連合

公共施設の在り方と地域交通の創出
荒川橋梁と堤防などの整備推進を

コロナ禍での対応

問 家庭内感染が増えているが、これまでも今後の家庭への支援を問う。

答 家庭内感染を防ぐため換気や手洗い、共用部分の消毒など保健師が指導助言し、毎日健康状態の確認を行うなどの支援を行っている。今後も支援継続と食料品の配送事業や健康管理アプリでの健康観察など支援を行う。

※他の質問項目 休園証明の発行

公共施設の在り方

問 アフターコロナ・ポストコロナの生活も見据え、今後の公共施設の在り方の検討や公共施設等経営基本方針の見直しを進めていく必要があると思うが、区の見解を伺う。

答 公共施設等経営基本方針の理念は継続しつつ、人口減少時代を見据えた公共施設の在り方の明確化も含め創意工夫して公共施設の適正配置に努め、区民サービスの向上につなげる。

※他の質問項目 よつぎ小学校の改築 など

京成本線荒川橋梁架替事業の進捗と堤防の強化

問 昨年第1回定例会に続く京成本線荒川橋梁架替に係る質問となるが、事業調整協議会の内容について伺う。

答 各種キャンペーン、広報紙などの活用や中学生などへの自転車安全教室の向上について周知してきた。スマートフォンを操作しながら歩いたり、自動車や自転車を運転することは絶対にやめてほしいと考えており、今後も取り組みを充実させていく。

※他の質問項目 中学校へのスマホ持ち込み など



新荒川橋梁架替工事完成イメージ図(荒川下流河川事務所作成)

日本共産党葛飾区議会議員団

区民の苦しい実態に目を向け
いのち・くらし・営業を守る区政を

コロナ禍のなか、区民のくらし、営業の応援

問 区議会が実施したアンケートでは、消費税減税を求める声が多い。この声に応え、消費税を緊急に5%に引き下げるよう国に求めるべきと思うがどうか。

答 消費税の引き上げは、社会保障と税の一体改革に基づくものであり、やむを得ないものと考えていることから、引き下げるよう国に求めることは考えていない。

問 学生に対する給付金や家賃補助などを緊急に検討すべきと思うがどうか。

答 国の制度で実施しているため、区独自に検討することは考えていない。

※他の質問項目 コロナ減免 など



フードバンクに取り組む若者たち

新型コロナウイルス感染症対策

問 PCR検査は医療機関、保育園・幼稚園、学校、学童保育クラブなど、フラスターが発生すれば多大な影響が出る施設等を対象に定期的な社会的検査を行い、感染拡大を事前に防

答 これらの施設での感染は影響も大きく、感染予防は重要であると考えている。引き続き、関係者の意見を伺いながら、国や東京都と連携し、PCR検査等を含めた対応策の強化に取り組む。

※他の質問項目 子ども未来プラザ鎌倉の検証と現段階での評価と見解 など

区政を聞く一般質問 (要旨)

詳しい内容は、会議録（2月中旬発行予定）をご覧ください。会議録は、区議会公式サイトや区政情報コーナー（区役所3階）、図書館などでご覧になれます。

問今のコロナ禍は特別な災害であり、年末年始に向け、特別な保健所体制を構築すべきと思うがどうか。

答臨時の職員体制を整備するなど、引き続き確かな感染症対策に取り組み、他の質問項目 医療体制整備費助成

介護事業所への支援

問介護区議団が実施したアンケートでは、コロナ禍の下、多数の事業所から減収の回答があった。介護事業所への赤字補填・財政支援や職員への特別手当などを実施し、支えるべきと思うがどうか。

答区では、国や都の制度を補完できるような、地域密着型の事業所等に対するPCR検査費用の助成事業などにより、介護サービス事業所を支援している。今後も国や都の動向を注視し、介護サービス事業所の意見を伺いながら、必要な支援に努めていく。

区役所移転問題と立石駅周辺の再開発

問先の定例会で区長は、庁舎基本構想を見直さないと答弁した。総合庁舎最有力候補地として、立石駅北口に総合庁舎を建設するというのが、この構想である。現庁舎を残して、駅前には窓口業務などを一部移転、その埋め合わせに、税務署、年金事務所等の移転など、これから検討するの、どうして庁舎基本構想が維持できるのか、説明を求めます。

答総合庁舎整備基本構想は、総合庁舎の整備についての全体の方向性を取りまとめたものである。今回策定する新たな計画は、この基本構想の総合庁舎整備の理念等に基つきながら、現庁舎の建物・設備の経年劣化や社会状況の変化等を踏まえた上で、駅前に移転する庁舎機能と現庁舎施設の活用、本区のサービス拠点、災害対策拠点である総合庁舎の新たな計画の検討を進めるものである。

自由民主党議員団

荒川橋梁架け替えまでの水防活動とAI等を活用した環境構築を

京成本線荒川橋梁架替事業

問橋梁架替事業が完了するまでの間、橋梁付近の堤防部における水害対策にどのように取り組むのか伺う。



荒川橋梁の水害対策(大型土のうを設置)

答手順書では、大型土のうを使用した水防工法としているが、止水板などの検討も進める。さらに、パラペットの設置に合わせ、軌道内フェンスの改修、機器類の移設、線路の平坦化など京成電鉄と協議を進める。

今後の図書館のあり方

問今後、電子書籍導入への対応などデジタル化が進む中、図書館が果たしていくべき役割をどのように認識しているのか、区の考えを伺う。

答図書館は利用者の課題解決の場、生活を豊かにする施設と考える。今後は従来の図書館機能充実に加え、来館しなくても本を読むことができる電子書籍サービスの導入に取り組む。

AI等を活用した業務改革

問生活保護事務などにAI等を導入し、業務改革を図るべきと思うが、区の認識を伺う。

答業務へのデジタル技術の導入は、職員の専門的な業務への専念など、さまざまな面から区民サービスを向上させると考える。先進事例を参考に

デジタル技術活用を積極的に進め、業務改革と区民サービス向上を図る。AI等の活用で生み出される時間を有効に使い、人材育成の充実を図るべきと考えるが、区の認識を伺う。

答AI等の活用による業務の効率化で生み出される時間を有効に活用できれば、より充実したOJTが実現できると考える。今後もAI等の活用を推進し、区民サービスの向上を担う職員の人材育成に努める。

自転車活用

問自転車安全講習のさらなる充実、特に自転車事故をゼロにするために高齢者向け講習の拡大、高校や大学と連携した啓発に取り組むべきと思うが、区の認識を伺う。

答従前の取り組みに加え、自転車活用推進計画策定の中で、高校・大学等と連携した交通安全教育の推進や講習等の拡大を検討するとともに、警察署等とも連携し事故防止を図る。

街づくりにおけるエリアマネジメント

問柴又地域の重要な文化的景観の維持、観光地としての魅力のさらなる向上のために、エリアマネジメントの手法を取り入れた柴又地区の街づくりを早急に進めるべきと考えるが、区の見解を伺う。

答重要な文化的景観の価値を保全し、生かしていくことが観光地柴又の魅力の持続・向上、未来への継承につながるかと考える。エリアマネジメントにより、文化的景観に関する自主的な活動の担い手の育成や団体に対する支援についても積極的に取り組む。

デジタル・トランスフォーメーションの推進

問デジタル・トランスフォーメーションの取り組みをどのように捉え、区政にどのように位置付けていくのか、区の考えを伺う。

答区民サービスや業務のプロセスそのものをデジタル技術の活用を前提と

したものにつくり変える機会と考えている。今後策定する基本計画でも重要な取り組みの一つと位置付け、さまざまな分野においてデジタル技術の活用による改革を推進する。

問テレワークの推進も踏まえ、どのようにセキュリティ対策の強化に取り組むのか、区の考えを伺う。

答庁外からのアクセスは、個人情報を取り扱う住民情報システムに接続できないようシステム環境構築を行うとともに、自宅勤務を原則とするなど、ハード・ソフト両面からセキュリティ対策の強化を図る。

問京成上線連続立体交差事業は、地域の意向を反映させるよう、関係者と協議する必要があると思う

京成上線連続立体交差事業

問立石駅の駅舎や高架下利用については、地域の意向を反映させるよう、関係者と協議する必要があると思う

答京成電鉄が立石駅をホームドアの優先駅として位置付けたことは、地域の強い要望が届いた結果であると考えられる。引き続き連続立体交差事業に併せたホームドア設置に向け、東京都や京成電鉄と連携し取り組む。

新金貨物線の旅客化

問どんな根拠で工区を分けて整備すべきと決定したのか。試算もせず、何の根拠もなく工区を分けたのか。答多角的な検討が旅客化の早期実現につながるかと区として判断した。

問旅客化は、金町駅から水元地域への延伸は考えていないのか。答現時点で、水元地域への延伸の検討を行う時期には至っていない。

東金町一丁目西地区市街地再開発事業

問スロープおよび屋上共用部分の専用使用料の価格などが、坂本自動車と折り合わなかった場合の処理を伺う。答適正な価格で協議するとしているが、条件が折り合わなかった場合には、権利変換の手続きを進めるべきではないと考える。

問地下駐輪場の価格と設置場所 など。答用地取得について、契約額の約8割約6億8千500万円も前払いをしたが、物件を引き渡してもらえない。土地売買契約書などにペナルティ条項を記載し、引き渡し期日が守られるよう見直しが必要と考えるがどうか。答互いの信頼関係に基づき契約しているため、今後も契約書にペナルティ条項を記載する予定はない。

行政手続きなど

問マスクのあっせん販売。問売れ残りのマスクを区が買い取る場合、990円は市場価格から著しく安価とは言えない。随意契約で行うのか。答販売残が発生した場合、区による買入れを前提として協議している。

令和3年度当初予算

問他の質問項目 令和3年度当初予算編成

資金計画

問再開発組合の設立に同意したもので、保留床約2万7千㎡を区が取得する意思表示をしたものではない。問見直し後の整備方針が決まってから組合設立申請すべきで、今回、都への申請は取り下げをすべきではないか。答都市再開発法に定める適切な時期の申請であり、準備組合に認可申請の取り下げを求める考えはない。

維持管理経費

問他の質問項目 維持管理経費 など

資金計画

問再開発組合の設立に同意したことで、区の見解を伺う。

資金計画

問再開発組合の設立に同意したことで、区の見解を伺う。

6. 資金計画		(1) 資金計画	
		(単位:百万円)	
補助金	25,355	調査設計計画費	4,672
公共施設管理費負担金	11,799	土地整備費	1,488
緊急促進補助金	1,045	補償費	10,752
保留床処分金	51,967	工事費	70,966
収入金		内訳	
		建築工事	60,601
		公共施設工事	6,817
		その他工事	3,548
		営繕費	0
		借入金利息	1,361
		事務費	2,137
		その他	1,790
合計	93,166	合計	93,166

総事業費931億円超の立石駅北口再開発(再開発組合作成の事業計画書より)

資金計画

問再開発組合の設立に同意したもので、保留床約2万7千㎡を区が取得する意思表示をしたものではない。

問見直し後の整備方針が決まってから組合設立申請すべきで、今回、都への申請は取り下げをすべきではないか。答都市再開発法に定める適切な時期の申請であり、準備組合に認可申請の取り下げを求める考えはない。

本年も頑張ります

自由民主党議員団

あけましておめでとうございます。令和3年の新春に当たり、平素のご支援を深く感謝申し上げます。区民の皆様のご健康とご繁栄を心からお祈り申し上げます。

昨年から吹き荒れるコロナ禍により、区民の安全安心な暮らしが大いに脅かされました。こうした中、自由民主党議員団は青木区長と共に、コロナ禍を乗り越えるための対策として、感染予防や緊急経路対策などのさまざまな緊急課題に取り組みまいりました。その結果、子どもが健やかに育つまちづくりの観点では、コロナ禍での臨時休業で学びが止まることなく、一人一台のタブレット導入とモバイルルーターの追加配備ができました。また子育て世帯の家計支援を目的とした葛飾区独自の給付金として、国からの臨時特別給付金に加え、児童手当を1万円加算支給したほか、特別定額給付金の対象とならなかった令和2年4月28日以降に出生した新生児を対象に、葛飾区新生児特別定額給付金を支給しました。これからも安心して子育てできる環境を整えてまいります。また安全安心なまちづくりの観点からは、台風19号の教訓から全面的に見直しした水害ハザードマ

ップを作成したほか、感染症と台風などの複合災害に対応できるように、各学校避難所への非接触型体温計や手力マシンの配備をはじめとする対策を迅速に進めました。また河川の氾濫の心配から長年待ち望まれていた京成線荒川橋梁架け替え事業にも国土交通省と共に進めまいります。これらも区と協議し、安全安心な街をつくるよう取り組んでまいります。魅力と活力あふれるまちづくりでは地元商店街の活性化のため、プレミアム付商品券の発行部数とプレミアム率をアップしました。健康で共に支え合うまちづくりでは、子どもたちや高齢者へのインクルーシブな予防接種の助成を拡大しました。また営業時間短縮に係る葛飾区感染拡大防止協力金の交付や、福祉施設におけるPCR検査等実施経費を補助するなど、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図ってまいります。

以上のように私たち自由民主党議員団は、区民の皆様との協働のもと、山積する課題に強い信念で取り組んでまいります。今年も区民の皆様ご要望の確に区政に反映するため、青木区長と共に区民第一の姿勢で議員団一丸となって施策の実現に向け邁進してまいります。皆様にとって幸多い一年でありますようご祈念申し上げます。

かつしか区民連合

新年のお喜びを申し上げます。新型コロナウイルス感染症COVID-19に立ち向かわれている全ての皆様に心から敬意を表します。昨年1月に発生した新型コロナウイルス感染症では社会の弱い部分に大きな影響が表れており、困難を抱えた方々への支援が急務です。一方、区政でも今後、新型コロナウイルスの影響で厳しさが増すことが見込まれており、限られた財源を効果的に振り分けるために行財政改革に取り組むことが求められて

います。無駄を省き、必要な事業にしっかりと予算配分をするようにしなければなりません。このような状況からいって、SDGsの理念でもある「誰一人取り残さない」社会を目指す必要があります。私たち区民連合として、震災や水害対策と共に感染症との複合災害への備え、子育て拠点施設の充実、高齢者足となる地域交通の導入、生活困窮やひきこもりなどへの社会的な支援、温暖化対策などの取り組みを進めてまいります。未来を担う、真の協働の推進を促すとともに、安全安心のまちづくりを進め、全ての方が豊かに過ごせる葛飾区を目指してまいります。

日本共産党葛飾区議会議員団

明けましておめでとうございます。核兵器を違法とする核兵器禁止条約が、1月22日に発効されます。被爆者の長年の願いと訴えが国際社会を動かさし、核のない世界へ大きく前に動き始めています。また、住民の粘り強い運動で、都・区政を動かしています。青島橋にエレベーター設置を「へ動きだした」、堀切真清園駅・関原駅間の「荒川橋梁架け替え」も前進しました。区役所

建替え計画も一部移転に変更されました。日本共産党葛飾区議会議員団はこれからも住民要求実現のため、全力で取り組んでまいります。今もコロナ禍のなか予断を許さない状況が続いています。区民のいのち・健康・くらしを守るための施策など一定の成果を上げることができましたが、さらにPCR検査の拡充、区民のくらし・営業を守るために全力で取り組んでまいります。

「菅政権の「自助・共助」を強調する「自己責任」を押し付ける社会に未来はありません。憲法9条を守り、今年も平和を守る運動に力を注ぎ、区民のくらしに寄り添った区政運営になるよう頑張ります。

明けましておめでとうございます。今年こそは一日も早く新型コロナウイルスを抑え込み、区民の皆さんの健康と生活維持、そして正常な社会活動や経済活動が実現できるよう共に頑張りましょう。区政もそのために全力投球で取り組んでまいります。

葛飾区民の皆様へ
新春のお慶びを申し上げます。先の見えない現状ですが、私たちは必ず乗り越えられるはず。皆様と共に葛飾区民のさらなる発展を進めてまいります。本年もよろしくお祈りいたします。

葛飾区議会公明党

区民の皆様、新年あけましておめでとうございます。平素より、私も公明党に対して温かい支援を賜りまして厚く御礼申し上げます。

昨年は、国内外のさまざまな分野で新型コロナウイルス感染症による影響がありました。区民の皆様におかれましても、3密回避のための新しい生活様式や経営盤を揺るがす時短営業など、過去に経験のない日々を余儀なくされました。感染拡大防止のために協力いただいている区民の皆様、そして医療・介護をはじめとする現場の最前線でご尽力いただいている方々へ心より感謝申し上げます。

本区においては、区民の生命と生活を守るために各種イベントの開催を見送るとともに、コロナ対策として8次にわたる補正予算を組み、PCR検査の拡大や産業振興の分野で独自の支援などを積極的に進めてまいりました。

本年もさらなる施策の推進を図ってまいります。教育の分野ではGIGAスクール構想により小中学校に一人一台のタブレットが配布されます。一層の教育環境の充実が図られるよう取り組んでまいります。また、葛飾区版「アラザ」の建設に当たり、切れ目のない子育て支援の構築に尽力してまいります。高齢社会の進展に伴い、喫緊の課題であるフレイル予防対策の強化、医療や介護を担う人材の確保、育成、定着のための支援の充実に取り組んでまいります。防災・減災対策では、自然災害への対応力の強化を進めるとともに、感染症対策の強化を進めます。さらに健康長寿社会構築のための取り組みも進めてまいります。

公明党は、「小さな声を聴く力」を發揮して、皆様を国政、都政、区政へと反映してまいります。ウイズコロナ、ポストコロナの新しい時代を迎えるに当たり皆様とともに新しい力を創出し、さらなる区政発展のために尽力してまいります。

江口 ひさみ
東四つ木 2-7-1-404
3696-3189

牛山 正
お花茶屋 2-3-9
5629-2155

くぼ 洋子
西新小岩 4-21-21-306
3692-1851

上村 やす子
堀切 5-10-4
3627-7209

山本 ひろみ
亀有 1-13-6-501
3602-1314

向江 すみえ
細田 4-12-10
3671-4120

出口 よしゆき
南水元 4-24-4
3600-6385

小山 たつや
金町 6-7-8-703
3608-2062

黒柳 じょうじ
新宿 1-21-11
3609-6223

三小田 准一
柴又 4-9-9-603
3658-0995

中村 しんご
東四つ木 3-48-5
3694-8290

中江 秀夫
金町 3-50-12
3608-8429

木村 秀子
青戸 5-27-5
3690-8631

おりかさ 明実
亀有 5-9-10
3606-7458

無所属

鈴木 信行
鎌倉 4-28-27
3672-8900

無所属

きょうづか理香子
西新小岩 5-5-25-202
6662-8843

無所属

むらまつ 勝康
堀切 8-11-1-104
3603-5930

無所属

みずま 雪絵
白鳥 3-26-13-101
6662-7623

無所属

会田 浩貞
鎌倉 2-31-12
3657-2529

無所属

つた えりな
高砂 3-12-17-501
6231-3499

かわごえ 誠一
立石 8-47-18
3693-7148

大高 拓
東四つ木 3-6-12
3694-5575

うてな 英明
堀切 5-48-5
3690-8320

米山 真吾
東新小岩 2-6-18-708
5654-1450

中村 けいこ
青戸 6-12-6-101
3838-1644

峯岸 良至
堀切 7-22-6
3690-4825

平田 みつよし
奥戸 1-20-19-102
3691-1231

筒井 たかひさ
亀有 3-40-5
3602-4415

無所属

小林 ひとし
東水元 1-1-2-104
3608-3217

うめだ 信利
亀有 3-27-1-301
5680-7709

区議会のしくみ・区議会の仕組み

区議会の役割

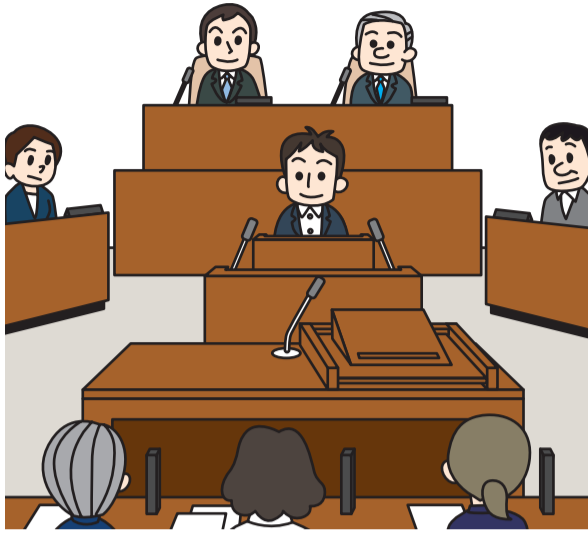
地方自治の精神は、近代国家における民主主義の最も基本的な考え方となっています。憲法が特に「地方自治」の章を設けているということは、まさにその現われです。そして、地方自治の基礎である住民の意思を決定する議事機関として、議会を設置することが憲法第93条に定められています。

区議会は「葛飾区」という地方公共団体の意思決定機関であり、約46万人の葛飾区民に代わって、それぞれの要望や意見をくみ取り、区の行政に反映させていきます。それが区議会の基本的な役割となっています。

区議会と区長

葛飾区には団体としての意思を決める議会（議事機関）と議会の決定に基づき事業を執行する区長（執行機関）とがあり、議会の構成員である区議会議員と、執行機関である区長は、共に区民による選挙で選ばれます。

議会と区長はそれぞれ独立の機関で、対等の立場であり、権限・役割が明確に区分され、相互のけん制と調和によって公正な行政を確保するという、チェック・アンド・バランスの機能を生かして、区民のために区政を推進していきます。



本会議と委員会

全議員で構成する区議会の会議を本会議と言います。区の重要な事柄は、全て本会議で決定します。そのほかに議員の区政に対する一般質問などが行われます。本会議は、傍聴することができます。傍聴券は会議開始予定時刻の1時間前から区議会事務局で交付します。また、手話通訳者の傍聴席への配置も行っています。（傍聴希望日の7日前までに区議会事務局へ申し込みをする必要があります。）

議会を取り扱う問題を専門的に審査および調査するため、委員会が設けられています。現在、区議会に常設されている委員会（常任委員会）は、総務、保健福祉、建設環境、文教の4常任委員会です。

また、必要に応じて特定の事件を審査する委員会（特別委員会）として、地域活性化・区民サービス向上対策、危機管理対策、都市基盤整備の3特別委員会があり、予算や決算を審査する特別委員会が毎年設置されます。このほか、議会の運営を協議するために、議会運営委員会が設置されています。

委員会は、所定の手続きにより、傍聴することができます。

議長・副議長

葛飾区議会議員の数は、区の条例で40人と定められており、議長と副議長は、議員の選挙で選ばれます。議長は、議事を整理し、議場の秩序を保持するとともに、議会事務の統理を行います。さらに、対外的には議会を代表します。

副議長は、議長が欠けたとき、病気や出張で不在のときに議長の代わりを務めます。

党派

議会の意思は、多数決によって決められます。そこで、共通の意見や考え方を持つ議員が、それらを議会の意思に反映させようとして結成したグループを、党派と呼んでいます。

党派は、単独の政党に所属する議員で結成する場合や複数の政党所属議員で結成する場合など、さまざまですが、円滑な議会運営を行っていく上で必要

なものです。

議決

区長や議員から提出された議案などを審議して、区議会の意思を決めることを議決と言います（下図参照）。

議決する主なものは、条例の制定・改正・廃止、予算の決定、決算の認定、区が結ぶ重要な契約、財産の取得・処分などです。

選挙、選任・任命同意

区議会は、議長や副議長、選挙管理委員などを選挙で選びます。また、区長が副区長、監査委員を選任するときおよび教育委員を任命するときに、同意するか否かを決めます。

区政の調査と監査

区の仕事が正しく行われているかどうかを調査し、報告を求めることも、区議会の大切な仕事です。本会議で一般質問を行い、委員会から受けた報告に対して質問をするなど、常に、区政をチェックしています。

また、監査委員に専門的な監査を求めて、結果の報告を受けます。委員会は議決により議会の閉会中も審査や調査を行うことができます。

意見書、要望書の提出と決議

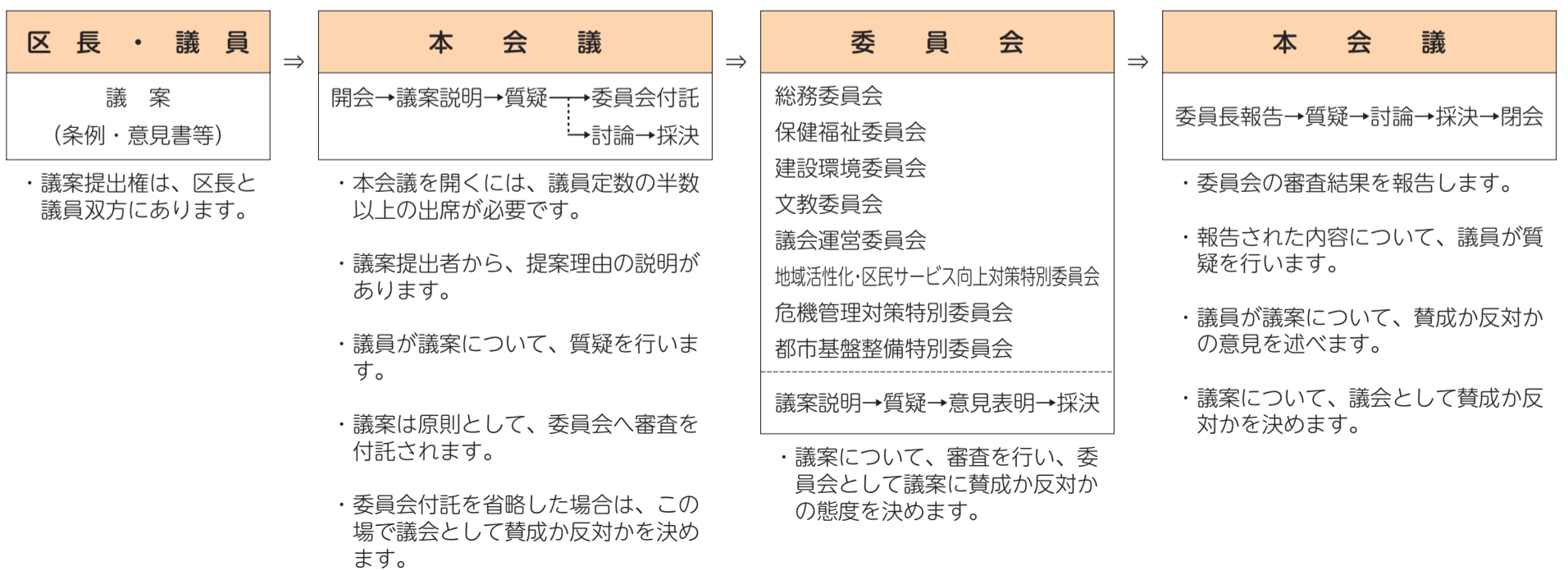
区民生活に関わる重大な問題でも、それが国や都の仕事であるため、区だけでは解決できないこともあります。このようなときには、関係機関に意見書や要望書を提出し、解決を求めています。

また、議会の意思表示として、決議を行うこともあります。

請願等の受理と審査

区議会では、区政に関する皆さんの意見や要望を請願や陳情といった形で受け付けています。詳しくは、7面中段「請願・陳情について」をご覧ください。

議案審議の流れ



葛飾区議会公式サイトをご利用ください

ホームページアドレス <http://www.katsushika-kugikai.jp/>
 ※インターネット検索 「葛飾区議会」 でご覧いただけます。



葛飾区議会
区民の直ぐへ開かれた議会を目指して

かつしか区議会WEB 更新情報

- 令和2年12月24日 「各種資料のページ」に政務活動費（令和2年度）を更新しました。
- 令和2年12月18日 「各種資料のページ」に議決結果・賛否一覧（令和2年度）を更新しました。
- 令和2年12月15日 「議案等のページ」に議案・意見書一覧（令和2年 第4回定例会）を更新しました。
- 令和2年12月14日 「お知らせのページ」に区議会のスケジュール（定例会（臨時会）の開催予定、本会議・委員会等の日程）を更新しました。
- 令和2年12月14日 「議案等のページ」に議案・付託表（令和2年 第4回定例会）、議決結果・賛否一覧（令和2年 第4回定例会）を更新しました。
- 令和2年12月2日 「委員会のページ」に審議・報告（議会運営委員会、総務委員会、保健福祉委員会）を更新しました。
- 令和2年11月27日 「議案等のページ」に議案・付託表（令和2年 第4回定例会）を更新しました。
- 令和2年11月27日 「議案等のページ」に議決結果・賛否一覧（令和2年 第4回定例会）を更新しました。
- 令和2年11月27日 「委員会のページ」に審議・報告（議会運営委員会、総務委員会、保健福祉委員会、建設環境委員会、文教委員会）を更新しました。
- 令和2年11月27日 「各種資料のページ」に議案（令和2年 第4回定例会）を更新しました。

お知らせのページ
 区議会からのごあいさつ、区議会の役割・仕組み・仕事、定例会（臨時会）の開催予定、本会議・委員会等の日程、請願・陳情の手続き、本会議・委員会の傍聴、会議録等の閲覧、手話通訳者の配置、行政視察のご案内

議案等のページ
 議案一覧・付託表、議決結果・賛否一覧、請願・陳情付託一覧、決議・意見書一覧、代表・一般質問

委員会のページ
 各委員会の構成・所管事項と審査結果 など

会議録検索のページ
 平成8年第1回定例会以降の本会議会議録、平成22年以降の委員会会議録の検索・閲覧

各種資料のページ
 会派別議員名簿、会議開会の状況、議会日誌、定例会（臨時会）で審議された議案、議会だより、議長交際費、政務活動費

子供のためのページ
 区議会の役割・仕事、おまけ（クイズ） など

その他のページ
 メールフォーム、リンク集、区議会用語集 など

議会中継
 過去1年間の本会議及び予算・決算審査特別委員会（分科会を除く）の視聴

区議会では、区民の皆さんに広く区議会の情報を提供するだけでなく、便利で親しみのある「人にやさしい区議会」を目標にホームページを開設しています。このホームページでは、障害がある方も利用できるよう、ユニバーサルデザインに配慮し、音声読み上げソフトに対応した、「ホームページのバリアフリー化」や、利用する方の利便性を考えた、「会議録検索システム」を導入しています。また、本会議の様相については生中継・録画放送でご覧になることができます。

ホームページの主な内容

- ①お知らせのページ
 区議会からのごあいさつ、区議会の役割・仕組み・仕事、定例会（臨時会）の開催予定、本会議・委員会等の日程、請願・陳情の手続き、本会議・委員会の傍聴、会議録等の閲覧、手話通訳者の配置、行政視察のご案内
- ②議案等のページ
 議案一覧・付託表、議決結果・賛否一覧、請願・陳情付託一覧、決議・意見書一覧、代表・一般質問
- ③委員会のページ
 各委員会の構成・所管事項と審査結果 など
- ④会議録検索のページ
 平成8年第1回定例会以降の本会議会議録、平成22年以降の委員会会議録の検索・閲覧
- ⑤各種資料のページ
 会派別議員名簿、会議開会の状況、議会日誌、定例会（臨時会）で審議された議案、議会だより、議長交際費、政務活動費
- ⑥子供のためのページ
 区議会の役割・仕事、おまけ（クイズ） など
- ⑦その他のページ
 メールフォーム、リンク集、区議会用語集 など
- ⑧議会中継
 過去1年間の本会議及び予算・決算審査特別委員会（分科会を除く）の視聴

請願・陳情について

令和2年請願・陳情の委員会別件数

(1) 委員会別受付件数

		常任委員会				議会運営委員会	特別委員会				計
		総務	保健福祉	建設環境	文教		向上対策	区民サービス・地域活性化	危機管理対策	都市基盤整備	
請願	新規受理	1	1	1					1	4	
	前年継続									0	
陳情	新規受理									0	
	参考送付	7	1							8	
	前年継続									0	
合計		8	2	0	1	0	0	0	1	12	

(2) 委員会別審査件数

		常任委員会				議会運営委員会	特別委員会				計
		総務	保健福祉	建設環境	文教		向上対策	区民サービス・地域活性化	危機管理対策	都市基盤整備	
請願	採択									0	
	不採択				1				1	2	
	継続	1								1	
	取り下げ									0	
	廃案	1								1	
陳情	採択									0	
	不採択									0	
	継続									0	
	取り下げ									0	
	廃案									0	
合計		1	1	0	1	0	0	0	1	4	

区議会では、区政などについて区民の皆さんの希望や要望を、請願や陳情という形で受け付けています。

▼請願（議員の紹介があるもの）

請願は、1名以上の議員が趣旨に賛同し、請願書に紹介議員として署名したもので、本会議において委員会に付託します。

委員会は、これを審査し、その結果、採択・不採択の結論が出たものは、請願者に通知します。また、採択した請願のうち、区で処理する必要があるものは、区長など関係機関に送り、その実現に努力するよう求めます。さらに、国や都の仕事に関するもので、意見書や要望書の提出を必要と認めるものについては、関係機関にこれを提出し、その実現に努力するよう求めます。

▼陳情（議員の紹介がないもの）

内容によって請願と同様に扱うことが適当と認められるものは、請願と同様に本会議において、委員会に付託します。

▼請願書（陳情書）の提出方法

区議会へ請願書（陳情書）を出される方は、作成例を参考にしてください。

- (1) 請願書は、紹介議員1名でも結構です。
- (2) 請願者および紹介議員が氏名を自署しているときは、押印の必要はありません。
- (3) 次の請願には、必ず関係書類を添付してください。

- ① 道路・建物などに関するものについては、案内図・略図など
- ② 団体の運営補助金などに関するものについては、予算書・決算書・会則・事業内容・役員名簿など

《表紙》	《本文》
○○○○○に関する請願書 （陳情書）	件名 ○○○○○に関する請願(陳情) 趣旨 ○○○○○○してください。 理由 ○○○○○○○○○○○○○○○○ ○年○月○日 葛飾区議会議長 ○ ○ ○ ○ 殿 郵便番号 □□□ - □□□□ 請願(陳情)者の住所 ○○○丁目○番○号 団体名 ○○○○○○ 氏名(代表者) ○ ○ ○ ○ (印) 電話番号 (○○○○) ○○○○
紹介議員 ○ ○ ○ ○ (印) × × × × (印) △ △ △ △ (印) □ □ □ □ (印)	

〔請願書(陳情書)の作成例〕

次の定例会は2月開催予定です

可決された議案等

議案名等下の○は意見の分かれた案件(各会派の賛否は下欄参照)

【区長提出議案等 19件】

予算 2件

▼令和2年度一般会計補正予算(第7号)
歳入歳出にそれぞれ36億8千127万4千円を追加し、予算総額を2千662億6千723万4千円とする。

▼令和2年度一般会計補正予算(第8号)
歳入歳出にそれぞれ3億8千983万3千円を追加し、予算総額を2千666億5千706万7千円とする。

一部を改正する条例 7件

▼地域コミュニティ施設条例(分)
渋江憩い交流館を廃止する。

▼区有通路条例
区有通路の区域を立体的に定めることのできる規定を設ける。

▼区立公園条例
奥戸フラワーパークの名称を奥戸ローズガーデンに改める。

▼区民農園条例
東金町第三農園及び鎌倉三丁目農園を廃止する。

▼職員の給与に関する条例
特別区人事委員会の勧告に伴い、職員の期末手当の支給月数を改める。

▼幼稚園教育職員の給与に関する条例
特別区人事委員会の勧告に伴い、幼稚園教育職員の期末手当の支給月数を改める。

▼都道環状七号線の青砥橋における工レバーター設置を求める意見書

改める。

▼会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例
特別区人事委員会の勧告に伴い、会計年度任用職員の期末手当の支給月数を改める。

契約 9件

▼小中一貫教育校高砂けやき学園高砂小学校・高砂中学校建築工事請負

▼西小菅小学校建築(増築及び改修)工事請負

▼文化会館(本館)電気設備改修工事請負

▼(仮称)新小岩地域活動センター電気設備工事請負

▼(仮称)新小岩地域活動センター給排水衛生設備工事請負

▼(仮称)新小岩地域活動センター空調設備工事請負

▼小菅東スポーツ公園運動施設整備及び既存部改修工事請負

▼鎌倉公園改修工事請負

▼東金町小学校給食用厨房機器の買入れ

その他 1件

▼教育委員会委員の任命同意
上原有美江氏を任命することに同意

【議員提出議案 5件】

意見書 4件

意見書の要旨は一面に掲載

▼都道環状七号線の青砥橋における工レバーター設置を求める意見書

▼固定資産税及び都市計画税に係る軽減措置の継続を求める意見書

▼不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書

▼犯罪被害者支援の充実を求める意見書

その他 1件

▼東京都後期高齢者医療広域連合議会議員補欠選挙における候補者の推薦
秋本とよえ議長を推薦することに決定

結果の出た請願

請願名下の○は意見の分かれた請願(各会派の賛否は下欄参照)

不採択 1件

▼立石駅南口東西地区市街地再開発に関する請願(分)

区議会議員協議会(全員協議会)を開催

12月4日に区議会議員協議会(全員協議会)が開催されました。当日は、新基本構想(素案)について区側からの説明と議員からの質疑が行われました。

意見の分かれた案件

(○賛成、×反対)

件名	会派名()内は会派所属議員数											議決結果
	自民(11)	公明(9)	区民(5)	共産(5)	颯新(2)	無※1(1)	無※2(1)	無※3(1)	無※4(1)	無※5(1)	無※6(1)	
条例 葛飾区地域コミュニティ施設条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
請願 立石駅南口東西地区市街地再開発に関する請願	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	不採択

自民=自由民主党議員団、公明=葛飾区議会公明党、区民=かつしか区民連合、共産=日本共産党葛飾区議会議員団、颯新=颯新かつしか、無=無所属

区議会だよりに記載の会派等の構成議員をお知らせします(令和2年12月14日現在)

会派名	構成議員名			
自由民主党議員団	秋本とよえ 伊藤よしのり 筒井たかひさ	秋家聡明 梅沢とよかず 平田みつよし	安西俊一 工藤きくじ 峯岸良至	池田ひさよし 高木信明
葛飾区議会公明党	牛山正 黒柳じょうじ 山本ひろみ	江口ひさみ 小山たつや	上村やす子 出口よしゆき	くぼ洋子 向江すみえ
かつしか区民連合	うてな英明 米山真吾	大高拓	かわごえ誠一	中村けいこ
日本共産党葛飾区議会議員団	おりかさ明実 三小田准一	木村秀子	中江秀夫	中村しんご
颯新かつしか	うめだ信利	小林ひとし		
無所属(※1)	会田浩貞			
無所属(※2)	きょうづか理香子			
無所属(※3)	鈴木信行			
無所属(※4)	つたえりな			
無所属(※5)	みずま雪絵			
無所属(※6)	むらまつ勝康			

広報委員会

- 委員長 秋本とよえ
- 副委員長 小山たつや
- 委員 高木信明
- 委員 江口ひさみ
- 委員 かわごえ誠一
- 委員 木村秀子
- 委員 中島俊一
- (区議会事務局長)

次の「かつしか区議会だより」は4月発行予定です